

2月を迎える子ども達

早春へのワクワク思いが始まっています！

路地咲きのスイセンやシクラメンが、冷たい風に負けずに、きれいに咲いていて、うつむき加減の気持ちを「がんばってね！」と応援をしているようです。また、散歩コースで出会う「白梅や紅梅」も、日毎につぼみが咲き揃い、春への思いを伝えてくれています。子ども達も、室内では温かなお部屋で、パズルや郵便屋さんごっこで、白いはがきサイズの紙に、宛名やお友達への絵やコメントを書き、ピンキングはさみで切った切手を貼り、ポストに入れる活動が盛んで、文字を書くことや宛名があることに興味を持つ子ども達です。来週おこなう「おみせやさんごっこ」に向けては、すみれ組さんは、商品の修正や確認をしてい姿が見られます。



○「おみせやさんごっこ」に使う「ドングリ」(お金に変わるどんぐり)集めでは・・・！

「おみせやさんごっこ」では、今、子ども達はお金に代わる「ドングリ集めに頑張っています。

当日に向けて子どもたちは・・・！

- ① 自分で選んだパズルを完成するとドングリ一個。
- ② 年齢で高さの違うカプラ(小さな積み木)を積み上げると一個。
- ③ 竹ポックリで5歩歩くと一個。
- ④ うんていでちゅう・こすさんは5秒ぶら下がる、他は5回渡ると一個。
- ⑤ 縄跳び5回で一個。
- ⑥ お花のネックレス色塗り5個で一個等々・・・をクリアした子は、事務所前の引き換え場所で、5個集めたドングリを申請して「おかいものけん」一枚と引き換えることになっています。

どの子も当日の「おみせやさん」で、楽しいお買い物や遊ぶことが出来る事を願って、「おかいものけん」を集めています。(どの活動も「子どもが自分で集中して取り組んでいかれる内容であり、目標に向かって真剣に取り組める活動となっています。)



※こどものもりで大切にしている「子どもの遊び」について

子どもは興味を持ってやってみたい気持ちを、自分なりに選び、取り組んでいます。その姿を「遊び」として受け止めて行動していきます。外から見れば「ただ意味なく時間つぶしに遊んでいるように見える行動」であっても、園の生活では、より効果的に身体を生かす動きが体感できるような活動を願って計画しています。「遊び」の大切さをたくさん取り込んでいる子ども達を褒めて応援していければと思っています。大人になって必ず責任のある仕事に役に立っていくことを願って・・・。

～ステキな大人のステキな子育てヒント～

「きちんとほめれば、優しい子どもに育ちます！」

子どもは「ほめてもらう」ことが大好きです。大人だって「すごいね！と言われれば誰でもうれしいですし、「また頑張ろう！」という気持ちが持てるようになりますよね。お手伝いをしてくれたときに「お手伝い出来るなんてすごいね！」「〇〇してくれてうれしいよ」と言ってあげるだけで、子ども自身、満足感や充実感が得られ、またお手伝いをしよう！」という自主性が育ちます。

※親から見て、我が子の『うまく進んでいないことがあった時・ダメ！やどうして？でなく、「こうしたらいいんじゃないの！』と具体的な進め方をやさしく伝えてあげると、子どもは出来るようになっていくものです。』不思議なもので、そんな育て方を意識していくと、いつの間にか悪い部分も改善されて、うれしい気持ちになっていくようですよ！※わが子を「ほめる」という意識を常に持つておくようにしてみましょう。